



開校を迎えるまで・・・

「中学校統合計画」は、飯山市HP
://www.city.iiyama.nagano.jp/で

①マイクロバス等の配置

新中学校通学方針に基づき、遠距離通学に対処するべくマイクロバス（29人乗り：4WD仕様を城南中に1台、城北中に3台、15人乗りを城北中に1台）計5台を販売店へ発注、製造をしています。

また、両校の緊急時等に活用するべく軽ワンボックス車をそれぞれ1台、同様に製造をしています。

なお、年末には、同型マイクロバスを使用

②制服等の購入

1月9日から、新1年生を対象に、制服等の受注を市内取扱店で始めました。

円滑な取扱となるよう期間内での注文をよろしくお願いします。

在校生となる現1・2年生の皆さんには、「校章バッチ」（400円）「女子用制服リボン」



③校舎改修等工事の進捗と引越し

前号でお知らせをしました両校の改修等工事は、スケジュールどおり、施工業者さんのご尽力もあり進捗しております。

城南中学校では、1月末での工事完了を受け、施工を確認後、新・増築箇所の使用が可能となります。

城北中学校においては、2月中旬までに主体の工事を完了させ、引続き混合教室棟廊下等の



北校舎新設教室・廊下



新設トイレ施設



中校舎廊下改修



技術科棟廊下改修

POSTSCRIPT (^O^)

・～ニュースレター1年半。ありがとうございました～

新しい校歌も決まり、計画されていた検討事項は全て終了しました。これもひとえにご参加、ご協力をいただきました全ての方々のご尽力だと感謝申し上げます。

いよいよ4月に新しい中学校がスタートします。楽しみと心配が交差している常日頃ですが、皆さんのご尽力に応えられるよう一担当者として開校に向け“準備万端”にしていきたいと思っています。

ニュースレター全7号は、飯山市ホームページでご覧になれます。1年半の間、7号という少ない発行でしたが、出来る限りの

し、各地区において、停留所や運行路線の確認を行いました。

市中学校では、初の試みとなるマイクロバス通学ですので、今後、様々な課題が生じると考えられますが、最良の運行に近づけられるよう開校後も見直しをしていきます。

乗車時間や乗車位置等詳細については、開校前に、両校からお知らせがありますので確認いただければと思います。



（2,300円）の幹旋（ご購入）、「カバン用校章ラベル」の配布（無料）を3月末に両校で予定される“新年度準備登校日”に行いますのでご予定ください。

なお、現在使用されている運動着等については、現行の販売店にて受注生産となりますが購入いただけます。



混合教室棟南立面



第一体育館Sステージ



新設給食コンテナ室



各教室新設仕切壁

「木質化工事」を実施し、3月中旬までには、全ての工事が完了となります。

これに伴い、現中学校において、新中学校においても必要となる機器、備品等の引越しが今月から可能となり、随時行われます。

各学校の計画に従い実施されますが、在校生や保護者の皆さんのお力も必要になってくる場面があるかと思います。

何卒、ご理解ご協力をお願いします。

情報を掲載させていただきました。乱文等があったかと思われまですがお許しいただければ幸いです。

終りに「平成26年末には、おらが学校となる城南、城北中学校2校の活動が、ますます盛んになっているなかで、新たなまちづくり、新幹線開業を迎えられたら」と改めて想いつつ、この北信濃の大地で胸を張って、熱い夢が語りあえる生徒が数多く育つことを願い最後のP.S（追伸）とします。

本当にありがとうございました。（学校教育係 奥原）



中学校統合に関する情報の定期便

2010.2 No. 7

新中学校ニュースレター

～ともに飯山らしい魅力ある中学校づくりを目指して～

本年4月の新しい中学校2校のスタートに向け、飯山市中学校統合推進委員会では、平成20年3月に策定されました「中学校統合計画」に基づき、新中学校がスムーズに開校できるよう、検討、協議を行ってきました。

新中学校の開校にかかわる推進委員会等での検討状況等について、小中学校のご家庭を中心に、定期的なニュースとしてお知らせをしてきました。

今回は、最終会議となりました第11回中学校統合推進委員会での新しい校歌の作成について主にお知らせいたします。

また、今回の発行にて、当ニュースレターも最終回となります。そこで、土屋 稔教育長からのメッセージも掲載しました。どうぞご覧ください。

「希望に満ちた新中学校の出発」 飯山市教育長 土屋 稔

平成14年から検討が始まった今回の中学校統合が、足かけ7年の歳月を経て、この4月から開校します。これまで多くの関係者のご理解と多大なご協力により、順調に準備を進めてきました。現在、城南中学校では主要施設の改修工事が終わり、教材備品の引越し準備や諸設備の点検等を進めています。また、城北中学校では、耐震化工事をはじめ大変工事量が多かったのですが、順調に進み最後の玄関・廊下等の木質化工事に入ろうとしています。3月中旬には全て完成することになっています。

一方先生方が進めている新中学校開校準備委員会では、学校運営の基本になる学校教育目標・学級編成と教室配置・教育課程と年間行事計画、職員組織・部活動計画や生徒会組織等の諸計画を、綿密に検討しています。大変な仕事量ですが、先生方は精力的に尽力されていますので、4月9日の開校式には万端整えられるものと思っています。

さて私たち教育委員会では、今回の統合を飯山市の学校教育の新しい出発と位置づけ、大変重要に考えています。勿論学校規模を適正化して中学校を取り巻く教育条件を改善することが主な目的ではありますが、併せて昨年7月に策定した「飯山らしい学校教育計画」に沿って小・中学校の教育環境やあり方を改善し、将来この地域を背負って立つ、創意と活力に満ちた人材の育成をめざす教育をスタートさせようとしています。

今回の統合事業では、設備の改修や備品の買い増し等のハード面の予算だけでなく、明るく充実した中学校生活や授業指導を実現するために、市費で先生を雇う予算や新しい教育施策の予算の増額もお願いしています。それらの施策を進めながら、私たちは統合5年後・10年後に、生徒たちが希望に満ちて、誇りをもって学校生活を送る学校づくりを目指したいと思います。もとよい学校づくりは、学校と教育委員会だけではできません。地域や保護者ともしっかりと連携して、ともに協力し合って、実現するものです。是非この点のご理解とご協力をお願いします。

最後に、この7年間に「飯山市中学校統合推進委員会」はじめ、統合に関する幾つもの検討委員会に関わってご尽力いただきました、延べ数100人にも及ぶ委員の皆様方そして、関心やご意見を寄せていただきました多くの市民の皆様方に、深甚より感謝と御礼を申し上げ、新中学校ニュースレター最終号の挨拶といたします。





新校歌の完成！！ 校名等検討部会報告と推進委員会の終了

校名等検討部会では、新しい校歌の選定について、昨年度より、作者の選定から、また、どのような校歌が良いのかを検討してきました。

スケジュールどおり、作者の方々からの新校歌の完成（斉唱・混声3部合唱）を受け、この度、昨年の12月21日に開催されました「中学校統合推進委員会」において部会より、報告され、当委員会、市教育委員会等において、新しい校歌が了承（策定）されました。

【新校歌作者のご紹介】

○城南・城北中学校○

作詞者 山 崎 浩 氏（1961:飯山市出身(北町在住)）

声楽家。国立音大卒。飯山市創作「第1回心のうたふるさとのうた」“ゆきぐに”作詞入選。

現在も数多くの子どものうた作詞、作曲を手がける。当市に居住し多方面にわたりご活躍

をされている方で最も身近な作詞者とも言える。

□城南中学校□

作曲者 鳥 井 俊 之 氏（1963:秋田市出身(入間市在住)）

聖徳大音楽学部准教授。東京芸術大学院卒。飯山市創作「第1回心のうたふるさとのうた

“あの日のまんま”最優秀作曲者。嶺 貞子氏に師事。第一級の伴奏ピアニストとしても

現在活躍中。「秋田市記念オペラ」等の作曲を手がけ、第32回秋田県芸術選奨受賞。

□城北中学校□

作曲者 氏 家 晋 也 氏（1966:仙台市出身(調布市在住)）

作曲家(ミカエルアンドミュージック)。飯山市創作「第2回心のうたふるさとのうた“ゆきぐに”」

最優秀作曲者。(社)日本童謡協会委員(社)日本作曲家協議会会員。現在も児童生徒向き

の数多くの合唱曲を手がける。

□城南・城北中学校□

吹奏楽編曲者 河 合 尚 市 氏（指揮者）

尚美学園大学芸術情報部音楽表現学科准教授。(財)国際親善協会音楽監督。

東京藝術大学卒、これまでに劇団四季ミュージカル、東京混声合唱団等日本音楽集団の各公演を指揮。



★新しい校歌は、飯山市ホームページにて、山 崎 浩さん沼 田 秀 美さんのご協力を得、視聴ができますのでお聞きください。

また、現中学校の1・2年生を対象に、今後、新しい校歌の練習が行われるとともに、現在、吹奏楽演奏用に活用できるよう、編曲も行われています。

これにより4月9日（金）に予定される両校の開校式には、城南・城北中の2・3年生の歌声により、開校、新1年生を迎えます。

前号でも紹介しましたが、新しい校歌の作者を含む詳細については、次のとおりです。



飯山市立城南中学校校歌

作詞 山崎 浩
作曲 鳥井 俊之

一 北信濃の大地に 胸を張って
爽やかな風の中 私たちは立つ
未来に結ぶ ひとすじの道を
まだ見ぬ 遙かな世界へと
今 力強く 歩き出す
城南の丘を 心のふるさととして

二 千曲川の流れが 語りかける
変わらない真実を 歴史の重みを
受け継がれゆく いのちの輝き
私が生まれた その意味を
今 胸に深く 問いかける
城南の丘を 心のふるさととして

三 白い雪に覆われ 眠る山は
厳しさと優しさを 教えてくれるよ
豊かな心 しなやかな体
確かな明日を 求めつつ
今 私たちは 鍛えあう
城南の丘を 心のふるさととして



飯山市立城北中学校校歌

作詞 山崎 浩
作曲 氏家 晋也

一 夢を語ろう 熱い夢を
緑あふれる ふるさとに
千曲川が 一途に海をめざすように
遙かな未来を 見つめよう
広い世界に 旅立とう
そしていつか 振り返る
菜の花もえる 城北の丘を

二 今 鍛えよう 強い精神
白く広がる 雪原に
吹雪に耐え 道なき道を歩むように
揺るがぬ自分を 育てよう
まことの道を 求めよう
そして今日も 仰ぎ見る
山なみ望む 城北の丘を

三 今 深めよう 固い絆
いのち息づく ふるさとに
ぶなの森が 豊かに水を抱くように
大きな力を 養おう
大地に深く 根を張ろう
そして今日も 育ちあう
城北の丘に



『飯山市中学校統合推進委員会』の終了

上記の新校歌選定を終え、平成19年2月の設立から、約3年間、「校名等」「制服等」「通学等」検討部会、「校章選定委員会」の部会員の皆様方のご尽力をいただくなかで、当該推進委員会が終了しました。

事業推進の軸となった“中学校統合計画（案）”“統合による基本的配慮（案）”の作成を主に検討してきました。計画等の作成にあたり、関係する保護者や地区の皆様方にもご協力、お知恵をいただくなかで、様々な事項の検討、市への報告ができました。ありがとうございました。

